

# ねっとわあく

225  
MARCH



2013年賀詞交歓会を開催しました。各界より多くのご来賓の皆様にご出席を頂きました

## CONTENTS

### ●公告

- ・第62回通常総会開催公告..... 2
- ・代議員選出に関する公告..... 2
- ・会員枠（大学生協）区分理事候補者の自薦申出に関する公告..... 3

### ●県生協連活動報告

- ・2013年賀詞交歓会..... 4
- ・下期研修会..... 5
- ・役員OB会総会..... 5

### ●機関会議報告

- 第8回理事会..... 6

### ●部会活動報告

- ・第2回介護福祉部会..... 6
- ・長野市と介護福祉部会との懇談..... 7

### ●県消団連等活動報告

- ・第8回幹事会..... 7

- ・第9回幹事会..... 8

- ・長野県消費者問題シンポジウム..... 8

### ●県生協連役員・会員生協紹介

- ・風間広康理事..... 9

- ・神定孝典理事..... 9

### ●協同組合間等活動報告

- ・協同組合講座（県生協連担当）..... 10

- ・協同組合間連携研究会..... 10

- ・国際協力田米発送式・取り組み報告会... 11

### ●その他活動

- ・2013ジャパンパラクロスカントリースキー競技大会..... 12

- INFORMATION..... 12

## 長野県生活協同組合連合会 第62回通常総会の開催公告

定款(第46条 通常総会の招集、第49条 総会の招集手続き)及び総会運営規約に基づいて、機関誌の「会報ねっとわあく」誌上並びに事務所、ホームページにおいて、第62回通常総会の開催を公告いたします。

### 公告

## 長野県生協連第62回通常総会

1. 総会日時 2013年6月4日(火) 午後2時～4時
2. 開催場所 メルパルクNAGANO 白鳳の間  
長野市鶴賀高畑752-8番地 TEL026-225-7800
3. 議案  
第1号議案 2012年度のまとめ、決算書及び剰余金処分案承認の件  
第2号議案 2013年度の活動方針、及び予算決定の件  
第3号議案 役員補充選任の件  
第4号議案 議案決議効力発生の件

以上、総会の開催を公告いたします。

2013年3月1日

長野県生活協同組合連合会

会長理事 上田 均

## 長野県生活協同組合連合会 第62回通常総会 代議員選出に関する公告

### 公告

1. 代議員の選出  
(代議員選出規約第2条「定数配分」並びに第4条「代議員の選出及び登録」)  
会員は、代議員を選出してください。
2. 代議員名の報告(代議員選出規約第4条「代議員の選出及び登録」)
  - (1) 報告方法 代議員選出報告書に記述・記名・押印の上、県生協連に返送してください。
  - (2) 報告期限 2013年3月29日(金)
  - (3) 代議員選出報告書の返送宛先

県生協連事務局 小松または木下まで

〒380-0921 長野市栗田950-6 メゾン栗田102

TEL.026-224-3161 FAX.026-224-3162

以上、代議員選出に関する公告いたします。

2013年3月1日

長野県生活協同組合連合会

会長理事 上田 均

# 長野県生活協同組合連合会 第62回通常総会 会員枠区分理事候補者の自薦申出に関する公告

長野県生協連第62回通常総会（2013年6月4日（火）午後2～4時 メルパルクNAGANO開催）における役員補充選任に伴う会員枠区分理事候補者の自薦申出について、定款第19条「役員を選任」、定款第20条「役員の補充」及び役員選任規約第6条「役員候補者の推薦申出」に基づき以下の通り公告します。

## 公告

### 1. 理事会で決定した区分別の理事定数（役員選任規約第2条、第3条）

・理事定数 1名（会員枠）

会員枠1名の内訳

	定数
大学生協	1
計	1

※大学生協区分は、信州大学生協、長野県短期大学生協、長野大学生協、長野県看護大学生協、松本大学生協、清泉女学院生協とします。

### 2. 会員枠区分理事候補者の自薦申出の受付方法及び申出期限、届出先

#### （1）受付方法

県生協連事務局から会員枠区分理事候補者の自薦申出用紙の交付を受け、必要事項を記入の上、県生協連事務局に提出願います。

なお、自薦申出は会員の役員で当該会員の推薦を得た者に限られます。

（2）申出期限 2013年3月1日（金）～3月15日（金）

（3）届出先 県生協連事務局 担当：小松または木下まで

〒380-0921 長野市栗田950-6 メゾン栗田102

TEL.026-224-3161 FAX.026-224-3162

以上、会員枠区分理事候補者の自薦申出に関する公告をいたします。

2013年3月1日

長野県生活協同組合連合会

会長理事 上田 均

## 2013年賀詞交歓会を開催しました

日時：1月25日(金) 17時00分～18時45分

場所：ホテルメトロポリタン長野 3階浅間の間  
(長野市)

出席：82名(県行政、国会・県議会議員、協同組合間、友誼団体、報道各社、長野県虹の会(お取引先様)、会員生協の役職員 他)

内容：冒頭、熊崎達也副会長理事の開会挨拶、上田均会長理事の主催者挨拶の後、加藤さゆり長野県副知事、羽田雄一郎参議院議員、井出庸生衆議院議員、宮澤隆仁衆議院議員、若林健太参議院議員、太田昌孝長野県議会議長代理、大槻憲雄長野県農業協同組合中央会・各連合会会長からご挨拶をいただき、また、ご出席いただきました国会議員の秘書の方並びに長野県議会議員の皆様をご紹介させていただきました。

### 【国会議員秘書】

沓掛 洋介様(篠原 孝様衆議院議員秘書)  
北澤 正喜様(務台俊介様衆議院議員秘書)  
川久保文良様(吉田博美様参議院議員秘書)

### 【長野県議会議員】

倉田 竜彦様(改革・新風 代表)  
小松千万蔵様(県民クラブ・公明 会長)  
石坂 千穂様(日本共産党県議団 団長)  
高橋 宏様(県政ながの 顧問)  
小林東一郎様(無所属改革クラブ 幹事長)

ご挨拶を頂戴しました皆様は、割愛させていただきます。

続いて、才川理恵理事が日本生協連浅田

克己会長からの祝辞を代読し、長野県虹の会の太田昌史代表世話人(信越明星株式会社代表取締役社長)に乾杯の発声をいただいて、歓談に入りました。

乾杯後には、途中からご出席をいただきました篠原孝衆議院議員、下期研修会で講師をしていただきました和田寿昭日本生協連常務執行役員、鷓飼照喜長野県消費者団体連絡協議会会長よりご挨拶をいただき、なごやかに賀詞交歓会が進められました。

結びに、倉田竜彦長野県議会改革・新風代表(県生協連顧問)の中締めが続いて、藤沢薫副会長理事が閉会挨拶を行い、盛会のうちにお開きとなりました。



加藤さゆり  
長野県副知事



羽田雄一郎  
参議院議員



井出庸生  
衆議院議員



宮澤隆仁  
衆議院議員



若林健太  
参議院議員



太田昌孝  
長野県議会議長代理



大槻憲雄  
長野県農業協同組合  
中央会・各連合会会長

## 下期研修会を開催しました

日時：1月25日(金) 13時30分～16時20分

場所：ホテルメトロポリタン長野 2階梓の間(長野市)

参加：40名(関係団体及び会員生協の役職員)

内容：冒頭、上田均会長理事より挨拶があり、講演の第1部では、日本生協連の和田寿昭常務執行役員・総合運営本部本部長より「協同組合の10カ年計画(ICA) & 第12次中期計画(2013～2015)」と題し、欧州の生協視察研修報告、協同組合の10カ年計画(ICA)、日本生協連第12次中期計画について講演をいただきました。



講演の第2部では、(財)長野経済研究所の小澤吉則調査部長より「長野県経済の現状と2013年の見通し」と題し、「2013年度の日本経済の見通し」、「経済変遷から読む近年の課題」、「厳しい長野県経済の現状と課題」、「どうしたらいいのか～わが社のファンづくり、ブランドづくり～」、「自らの強みに集中し、顧客を創造せよ」という内容でご講演をいただきました。



和田講師

小澤講師

## 役職員OB会総会が開催されました

日時：2月22日(金) 16時30分～17時30分

場所：信州戸倉上山田温泉 上山田ホテル 3階弥生の間(千曲市)

出席：(1)県生協連役職員OB 21名

(2)県生協連現役職員 10名

内容：この会は、県生協連の役職員経験者により、近況報告や親睦を目的に開催され、県連OBと現役職員と31名が参加しました。



開会に先立ち、物故者への黙祷を捧げ、続いて、山岸晴雄OB会長、県生協連上田均会長理事より挨拶がありました。総会では、活動報告、会計報告、及び次

年度の活動計画について了承され、役員改選では、OB会長に米原俊夫氏(新任)、副会長に米山達雄氏(再任)と清水邦明氏(新任)、会計監査には清水剛氏(再任)が選任されました。総会後には、理事会との意見交換会が行われ、小松由人専務代行から2012年度の主な活動について報告を行いました。

その後、懇親交流会が行われ、近況報告を交え交流を深めました。

## 第8回理事会を開催しました

日時：2月22日(金) 14時25分～16時00分

場所：信州戸倉上山田温泉 上山田ホテル 3階桜の間(千曲市)

参加：12名(理事11名：監事1名)

内容：以下の案件について審議を行い、承認しました。

(1)第62回通常総会関連

第62回通常総会議案及び開催公告

代議員の選出に関する公告

会員枠(大学生協)区分理事候補者の自薦申し出に関する公告

役員推薦委員会の設置と委員の選任

(2)2012年度活動のまとめ(第1次案)と決算見通し

(3)2013年度活動方針(第1次案)

(4)第62回通常総会議案書全体構成及び作成スケジュール

(5)2013年度県生協連会議日程

(6)県生協連事務所の移転計画

(7)「レジ袋無料配布の中止を求める県民アピール」への賛同

(8)第36回信州発ボランティア・地域活動フォーラムの名義後援

(9)2013ジャパンパラクロスカントリースキー競技大会への協力

(10)平成25年度長野県食品衛生監視指導計画(案)に対する意見

続いて、第7回理事会以降の機関会議、活動報告や行政・他団体から提供された情報を報告し、すべて承認されました。

1月25日に第10回常任理事会、2月12日第11回常任理事会を開催し、第8回理事会の審議事項等の検討を行いました。



## 部会活動報告

### 第2回介護福祉部会が開催されました

日時：1月10日(木) 14時00分～15時30分

場所：生活協同組合コープながの 2階会議室(長野市)

出席：8名(長野県高齢者生協、コープながの、長野医療生協、東信医療生協、上伊那医療生協、全労済長野県本部、県生協連事務局)

内容：長野県高齢者生協の鈴木友子専務理事(県生協連理事)が議長を務め、議事を進行しました。

1.事務局より第1回介護福祉部会報告及び出席会員生協より介護事業の活動状況について報告を受け、交流を行いました。

2.事務局が以下の事項を提案し、協議しました。

(1)長野市と介護福祉部会の懇談を、2月20日(水)長野市役所にて開催し、長野市の介護福祉サービスの今後の方向性や高齢化率の上昇対策などをテーマに懇談することを確認しました。

(2)介護福祉交流会を、3月2日(土)に、会員生協のサービス提供責任者、介護事業従事者、介護福祉部会会員を対象に開催し、在宅療養支援 楓の風グループ代表の小室貴之氏の基調講演やグループディスカッションを行うことを確認しました。

(3)介護福祉部会県外視察については、視察先の絞り込みや視察時期等の関係上、今年度は見送り、次年度に実施することを確認しました。



## 長野市と介護福祉部会が懇談を行いました

日時：2月20日(水) 10時00分～11時40分

場所：長野市役所職員会館 2階会議室(長野市)

出席：14名(長野市8名、生協連介護福祉部会6名)

内容：県生協連の介護福祉部会が長野市保健福祉部介護保険課・高齢者福祉課との懇談を行いました。長野市からは小林克巳介護保険課長、徳武正男高齢者福祉課長はじめ8名、生協連の介護福祉部会からは鈴木友子部会長(県生協連理事・長野県高齢者生協専務理事)はじめ、コープながの、長野医療、県高齢者、全労済の4生協と県生協連から6名が参加しました。



開会にあたり、鈴木部会長と小林課長が挨拶を行った後、出席者が自己紹介を行い、県生協連の小松由人専務代行が県生協連の概要や介護福祉部会の活動について報告をしました。小林課長からは、「介護保険サービスにおける施設設備計画の概要(第5期平成24年～26年)」や「地域密着型サービスの地域別整備状況」について、また、介護保険課の小荒井猛サービス担当より「定期巡回・随時対応サービスの創設」についての説明や出席された生協での創設に向けたお願いがありました。

その後、施設整備計画での期間中の整備目標に対する裏付け、低所得者の介護の実態、高齢者住宅の入居実態、定期巡回・随時対応サービスの創設に向けて、介護報酬制度の改訂に向けた要望、地域の見回り体制などについて意見交換を行いました。

## 長野県消費者団体連絡協議会(略：県消団連)等活動報告

### 第8回幹事会を開催しました

日時：1月24日(木) 10時30分～12時10分

場所：長野県婦人会館 1階会議室(長野市)

出席：11名(幹事9名・事務局2名)

内容：鵜飼照喜会長が議長を務め、議事を進めました。

1. 事務局が以下の事項を提案し、すべて承認されました。
  - (1) レジ袋の無料配布の中止を求める県民ネットワークの取り組み
  - (2) 長野県食品安全・安心条例の制定を受けて
  - (3) 「平成25年度長野県食品衛生監視指導計画(案)」に対する意見
  - (4) 県主催の「消費者問題シンポジウム」の共催への賛同
2. 事務局が以下の事項について報告・情報提供を行いました。



第7回幹事会、第42回長野県消費者大会、消費者問題ネットワークながの主催「消費者問題学習会」、消費者問題ネットワークながの第9回会議、食育情報リンクネットながの総会・情報交換会、「地域で活動する女性のための応援講座」、「情報通信サービス安心・安全利用セミナー」、平成25年度男女共同参画週間キャッチフレーズ募集、長野県理容生活衛生同業組合との懇談会 他

## 第9回幹事会を開催しました

日時：2月14日(木) 10時30分～11時55分

場所：長野県婦人会館 1階会議室(長野市)

参加：12名(幹事9名・監事1名・事務局2名)

内容：1. 意見交換会

幹事に先立ち、「レジ袋無料配布中止」に関するこの間の取り組みと今後の見通しと題し意見交換会が行われ、県の環境部廃棄物対策課から古厩昭彦課長と古川浩企画幹にご出席をいただきました。

古厩課長からは、この間の取り組みや経過や今後の方向性について報告をいただき、消団連から6点について意見や質問が出され意見交換を行いました。

2. 幹事会

鵜飼照喜会長が議長を務め、議事を進行しました。

(1)事務局が以下の事項を提案し、すべて承認されました。

平成25年度長野県食品衛生監視指導計画(案)に対する意見  
レジ袋無料配布中止の取り組みとこの間の状況と今後の課題  
「一般社団法人 全国消費者団体連絡会」への加入

(2)事務局が以下の事項について報告・情報提供を行いました。

第8回幹事会、第8回信越電気通信消費者支援連絡会の開催、レジ袋削減の意義・必要性の啓発キャンペーン、消費者庁主催「消費者団体訴訟制度シンポジウム」、マイバック持参推進キャラバン、全国消団連速報第69号、消費者ネットワーク NO.188、長野県食品安全・安心条例パンフレット 他

(3)幹事より以下の事項について報告があり確認しました。

「みんなで支える森林づくり県民会議」

「長野県消費者問題シンポジウム」



## 長野県消費者問題シンポジウムが開催されました

日時：2月13日(水) 13時00分～15時40分

場所：まつもと市民芸術館 小ホール(松本市)

参加：約180名(消費者)

主催：長野県

共催：長野県消費者団体連絡協議会・長野県消費者の会連絡会

内容：開会に先立ち、加藤さゆり長野県副知事が主催者挨拶を行い、続いて、漫才師の林家ライス・カレー子氏が「消費者トラブルにあわないために」と題し、消費者被害防止漫才を披露しました。その後の基調講演では、鶴田敦子東京芸術大学特任教授が「安心して生活するために必要な消費者教育」と題し、消費者を取り巻く環境や消費者教育(若年層や高齢者)について報告されました。

続いて、「消費者被害を防ぐ地域づくり」～関係団体と行政との協働を考える～をテーマにパネルディスカッションが行われました。コーディネーターは鶴田敦子氏、パネリストには重千富氏(長野県消費者団体連絡協議会副会長・コープながの理事)はじめ、長野県司法書士会、安曇野市地域包括支援センター、静岡県消費者団体連盟の方々が、それぞれの組織の紹介や地域での消費者被害防止活動について紹介し共有しました。また、静岡県消費者団体連盟で活用している、啓発グッズや替え歌(うまい話に落とし穴)なども紹介されました。

最後に、活動発表として、長野県消費者の会連絡会から「効率的な水道凍結防止隊の活用術」と題し、県下各地の消費者の会に呼びかけ行った「水道凍結防止帯の使用実態調査」結果を交えて報告がありました。

閉会にあたって、我妻やす子長野県消費者の会連絡会会長が挨拶を行いました。







## ■風間 広康 理事（全労済長野県本部 専務執行役員）

今期（2012年6月～）より県生協連の理事を務めています全労済の風間広康です。出身は、群馬県高崎市です。長野県に着任したのは、2011年の8月でしたので、県生協連の理事会には、総会までの間、オブザーバーとして出席していました。

全労済は共済事業を実施している協同組合ですが、県生協連の皆さんとの接点は、大変大きな意味を感じ、協同組合間の連携を強く意識しています。全労済では、保障設計運動を軸に組合員の皆様の可処分所得を増やす活動に汗しています。ムリ・無駄のない家計をベースに「豊かで安心できる社会づくり」が全労済の基本理念です。

私たちが生活するうえで様々なリスクがあります。事前に予防できるリスク、軽減できるリスクなど保障や貯蓄で備えられることが多くあります。まずは、どんなリスクがあるか、「気づき、発見！」することが予防の第1歩です。社会保障のあり方論議も関係しますが、まずは、家計におけるリスクマネジメントを築いていただき、子供の成長や老後の生活が楽しめる社会になることに努力をしていきたいと思えます。

県生協連の役員として、多くの皆さんとのつながり、絆を大事にして、生協運動の前進に邁進してまいりますので、全労済運動へのご理解・ご協力もよろしくお願いいたします。



## ■神定 孝典 理事（セイコーエプソン生活協同組合 専務理事）

昨年4月1日よりセイコーエプソン生活協同組合に着任し、6月の長野県生活協同組合連合会で理事の大役を賜った神定（かんじょう）です。昨年までは神奈川のエプソングループの会社で勤務をしていました。

昨年春には子どもが社会人となり、私も単身赴任と、親子共々新たな一歩の始まりとなりました。

特に気の利いた座右の銘などはありませんが、サービス業務を行っていた頃に聞いた言葉があります。アメリカの外食産業で言われている「Value to Price（バリュー ツウ プライス）」という言葉です。日本語に訳すと「価値に見合った価格」となるのでしょうか。お客様はボランティアでない限り、サービスや商品を受けるに当たって対価（お金）を支払います。その支払った対価と受けるサービス・商品が見合っているのか、お客様は常に気にされています。お客様の感じる価値とは単に「いいサービス、いい商品が安い」というだけではないと思えます。そこに付加価値をつけることでお客様にとって「安い」だけでない価値ができるのではないのでしょうか。

一例ですが、マクドナルドでは「笑顔0円」というプライスリストがあります。お客様は店員の笑顔に対価は支払いませんが、笑顔に商品以外の価値を感じているのではないのでしょうか。もちろん笑顔だけではないと思えます。店の雰囲気だったり、そこから発信される情報だったり、また店員さんの対応だったりすることもあると思えます。

生活協同組合の仕事もそれに通じることがあると思っています。それにはみんなで一緒に考え、いろんな知恵を出しながら、お客様（組合員の方々）にいろいろな価値を感じてもらえるようにして行きたいと思っております。

未熟ではございますが、みなさんの助けをお借りしながら活動していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

## 協同組合講座（生協連担当講座）が開催されました

日時：12月19日（水）13時10分～16時30分

場所：信州大学経済学部 第3講義室（松本市）

出席：55名（経済学部の学生及び一般の参加者）

主催：2012国際協同組合年長野県実行委員会

内容：I Y C 長野県実行委員会と信州大学経済学部の協働による『2012国際協同組合年記念 - 社会科学特講「協同組合の現在と未来」』と題し、11月28日から1月23日の毎週水曜日（12月26日、1月3日は除く）に「協同組合講座（全7講座）」が開催されました。

この講座は、2012国際協同組合長野県実行委員会を組織する団体が（農業協同組合、生活協同組合、漁業協同組合、森林組合、労働者福祉協議会、労働金庫、企業組合労協ながの）、各団体の紹介、事業や活動を通じて、協同組合への関心や認識を高めてもらうことを目的としました。

12月19日の第4講座は、県生協連が担当し、「長野県における生活協同組合の歴史とその役割」と題して、県生協連清水邦明名誉会長が講義を行い、後半は生活協同組合コープながの・長野医療生活協同組合・全労済長野県本部の3生協による各生協の紹介、事業や活動について報告しました。

清水名誉会長からは、世界や日本における生協誕生の経緯、長野県における生協のはじまりや生協の今日的役割、今後生協を広げるために必要な視点などについて解説をいただきました。また、後半は、3生協からのリレー報告が行われ、両澤増枝理事からはコープながのの社会的責任報告書に基づき2011年度の取り組みなどについて、長野医療生協の谷口亮一専務理事からは医療生協が目指すものや生協の特徴、主要な活動（健康づくり、まちづくり、組織づくり）などについて、全労済長野県本部の風間広康専務執行役員からは全労済の設立の経緯、事業や活動、共済制度の理念などについて報告をいただきました。

講義及び報告終了後には、参加の学生に対し、「消費者あるいは生活者の視点で、毎日のくらしの中で生協として取り組むべき、あるいは取り組んでほしいこと」、3生協の報告を通して「評価できること、また、疑問に思うこと」などについてレポートが提出されます。

また、全7講座を通じて、学生からは、「協同組合の現在と未来への提案」として、最終レポートが提出され、2012国際協同組合年長野県実行委員会として最優秀賞1点、優秀賞2点を選び表彰しました。



清水邦明  
県生協連名誉会長



両澤増枝  
コープながの理事



谷口亮一  
長野医療生協  
専務理事



風間広康  
全労済長野県本部  
執行役員

## 協同組合間連携研究会が開催されました

日時：2月1日（金）10時30分～15時30分

場所：JA長野県総合研修所講堂（長野市）

出席：100名（2012国際協同組合年長野県実行委員会構成団体の役職員・組合員）

主催：2012国際協同組合年長野県実行委員会

内容：この研究会は、国際協同組合年にあたり、協同組合の価値や協同組合が地域社会で果たしている役割等について、各協同組合の活動を互いに学び合うことで、社会貢献活動の認知度を深め協同組合間の連携を行うきっかけとして、今、注目を集めている「再生可能エネルギー」について考えるをテーマに行われました。

冒頭、2012国際協同組合年長野県実行委員会の田中高徳副会長（長野県森林組合連合会専務理事）の開会挨拶に続いて、近藤政雄副会長（長野県漁業協同組合連合会会長理事）が主催者挨拶を



行いました。

基調講演では、大友詔雄氏（㈱NERC（自然エネルギー研究センター）代表取締役センター長）より、「自然エネルギーが生み出す地域の雇用」と題し、自然の構造と自然エネルギー（太陽光発電・風力発電）の原理、自然エネルギーの利活用による地域内経済効果について欧州の先進事例などを交えて説明をいただきました。また、木質バイオマスや農業系バイオマスの活用による地域経済効果について、北海道の取り組み事例や成果を報告いただきました。



大友詔雄氏

丹羽健司氏

宮本勇雄氏

昼食を挟んで行われた事例報告では、まず、丹羽健司氏（特定非営利法人地域再生機構）より「木の駅プロジェクトで再生する森と村の自治」と題し、木の駅プロジェクトの説明（簡伐した山の木を出荷すると、地域のお店で使える地域通貨券が発行され、地域の経済循環を図る）から、日本の森と村で起こっていること、私たちが取り組んできたこと（取り組んでいること）など、愛知県の各市の取り組み事例を踏まえて報告をいただきました。また、木の駅の設置からのエピソードや成果、今後の課題などについても映像を用いてわかりやすく説明いただきました。

続いて、宮本勇雄氏（須坂市・大日向桜・里地を守る会会長）より、「水車で発電～水車のある景観とコミュニティづくり～」と題し、平成24年度に、長野県元気づくり支援金事業を活用し、農業用水路に木製水車を設置し、再生エネルギー活用による実証実験と景観・安全に配慮したミニ公園と見学場所の整備について報告されました。また、実際に水車で発電された電力の活用法なども紹介されました。

事例報告後は、今回の研究会を契機に、よりよい社会を築くため、組織の枠を超え目指していく方向性を確認し、学んだことを実践するため、「協同組合環境宣言」が読み上げられ、満場の拍手で採択されました。閉会にあたり、青木健氏（企業組合労協ながの代表理事）より、今、協同組合間連携研究会を持って、長野県における2012国際協同組合年の取り組みを終了する旨の挨拶があり、閉会しました。

## 国際協力田米発送式・取り組み報告会が行われました

日時：1月11日（金）12時20分～14時20分

場所：JA長野県ビル（長野市）

出席：発送式（70名）、取り組み報告会（35名）

内容：発送式では、JA長野中央会の小松正俊専務理事、食とみどり・水を守る長野県民会議の竹内久幸議長、食と農と環境を育むネットワークの小松由人氏（長野県生協連専務代行）より主催者挨拶がありました。また、支援米の栽培に取り組んだ信州大学教育学部の茂菅ファーミングビレッジの活動報告や「マザーランド・アカデミー」からのメッセージが代読されました。そして、支援米の袋にメッセージを書き入れコンテナに積み込みました。国際協力田運動は国際的な食糧支援活動で、県内の14のJA、小学校、住民ボランティア、労働団体、生協等の協力も得ながら栽培・収穫したお米を、毎年1月に食糧難にあえぐアフリカのマリ共和国に贈っています。15年目を迎える今年は、JAあづみとコープながの組合員（家族）が作った約572kgを含む4.976kgが2台のコンテナに積まれて出発しました。



発送式終了後は、平成24年度国際協力田米運動の取り組み報告会が行われ、JA長野県グループの取り組みとマリ共和国の現況や県内で国際協力田運動に取り組まれた7つのJAグループや連合長野から活動報告があり、生協関係では、コープながの総合企画室の小澤清部長よりJAあづみと取り組んだ「ふれあい農園」の取り組みを含めた活動報告があり、その後は意見交換が行われました。

## 2013ジャパンパラクロスカントリースキー競技大会に 食品を提供しました

日時：2月8日(金)～2月10日(日)

場所：白馬クロスカントリー競技場  
(北安曇郡白馬村)

主催：公益財団法人日本障害者スポーツ協会日本パラ  
リンピック委員会

NPO法人日本障害者スキー連盟

県生協連では、日本生協連渉外・広報部の紹介と主催者からの要請により、昨年からの大会に食料品等の提供を行っています。

今年度は、主催者から依頼のあったカップ麺(240個)、飲料(ココア144パック、紅茶100パック)、お菓子類(チョコレート他32袋)を無償で提供しました。

大会中に、小松専務代行・木下事務局次長が会場を訪問し、大会関係者との交流、エイドコーナー(選手・関係者に飲食物を提供するコーナー)や閉会式の様子を見学しました。



## Information

長野県生協連 2013年3月～4月 インフォメーション  
月 日 会議・活動内容など

3月2日(土) 介護福祉交流会

3月5日(火) 地連：生協監事監査基準モデル説明会

3月7日(木) 全国消団連全体会議

3月8日(金) 長野県虹の会事務局会議

3月11日(月) 第12回常任理事会

3月15日(金) 長野県生協災害対策協議会

3月19日(火) 役員推薦委員会・第9回理事会・第3回食堂・売店部会

3月21日(木) 県労協協理事会

3月25日(月) IYC長野県実行委員会第20回幹事会・長野県協同組合連絡会委員会事務局会議

3月27日(水) 県消団連第10回幹事会

3月28日(木) 地連：運営委員会、総会議案書検討委員会

4月1日(月) 県労協協共同編集会議

4月9日(火) 2013年度第1回常任理事会

4月11日(木) 2013年度第1回介護福祉部会

4月18日(木) 全期監査、長野県虹の会世話人会

4月23日(火) 2013年度第1回理事会・県労協協理事会

4月25日(木) 2012国際協同組合年長野県実行委員会解散式・長野県協同組合連絡会委員会

会報 ねっとわあくNo.225

発行：長野県生活協同組合連合会 〒380-0921 長野市栗田950-6 メゾン栗田102

TEL.026-224-3161 FAX.0262-224-3162

ホームページ <http://nagano-seikyoren.org/index.php>